

2009年

1/1

広報

[No.91]

# きたあきた

## 迎春

### つなごう未来へ 秋田内陸線

路線廃止が心配されたものの、住民、関係機関による熱意と乗車運動が実り、存続が決まった秋田内陸線。しかし、今後も地域一丸となった乗車促進への取り組みが必要です。内陸線の特長は、旧阿仁合線、角館線以来、住民の足となってきた歴史と日本の原風景ともいわれる四季折々の美しい沿線の景色。私たちは、地域の財産としての内陸線を次世代につないでいくためにはなりません。地域の将来を担う子どもたちのためにも。(12～15頁に関連記事)



秋田内陸線車両と阿仁合保育園の子どもたち  
(阿仁合駅で)

